

# 健康だより



## はらた脳神経外科 No.48 May. 2011

ご挨拶



院長 原田 範夫

3月11日の東北地方・太平洋沖の大地震と大津波は、史上最大のもので恐怖に戦きました。無数の死傷者の他に、未だ多数の生死不明者の方がおり、この大災害の後片付けは相当長期になりそうです。またそれに加えて福島原発での事故では、放射能漏れが防ぎ切れず、広い地域での被曝が懸念されます。

いずれも人智を超え想定外の重大事件ですが、皆で手を取り合い助け合って1日も早くこの惨事を乗り越えて、新しい明日を築くことを誓いましょう。

当院では今回の地震での被害は最小限で、入院患者さんには全く影響がありませんでした。しかし、地震の後遺症としての薬品・給食の食品・ガソリン欠乏などのために医療業務に多大の支障が出て、手術も10日間にわたり施行不能でした。

3月22日からは平常通りに手術も再開しましたので、ご安心ください。

なお、今回の震災のためにこれまでの病気の症状が悪くなった方が多数あると思いますので、出来るだけ早めにご相談くださるようお願い致します。

このように大変な状況の中でこそ、全ての患者さんお一人お一人のために全力を挙げてお役に立つことが当院の使命だと考えておりますので、遠慮なくお使いいただければ幸いです。

この非常時の中ですが、当院にとって朗報があります。本年6月初めに日本脊髄外科学会が沼津市で開催されますが、その席上当院の脊髄手術の結果について発表することが許されました。この学会は年に1度の専門医による全国大会で、高校野球で言いますと、夏の甲子園出場に当たるものですので、当院の名誉にかけて一所懸命に頑張っております。

# 腰部脊柱管狭窄症

豊田政弘さん 北上市 58歳

平成21年11月25日



仙台出張の帰り駅前の階段を数段登った時に、今まで感じたことの無い激痛が走り、歩けない症状が出た。数日後市内の病院で検査を受けた結果、腰部脊柱管狭窄症と診断された。

どうすれば治りますか？

まず、薬で様子を見ましよう（保存療法との事）。

症状が益々悪化、インターネットで調べたら病名の通りの症状である。数M歩くのも辛くなる。

薬で改善しないことを伝えたら「紹介状を書きますが、手術しても万が一のこともある」ことを告げられ、インターネットで更に情報収集。鍼も良いことを知り、治療するが効果なし。

そんな時、同僚からはらた脳神経外科を紹介され12月28日に受診。インターネットで調べた結果、地元でも最先端の手術を行っていることを知った。

病院はレトロな感じがしたが、原田先生が「任せなさい。大丈夫」と、手術に対する姿勢が違う。お世話になろうと決心し入院予約する。

レトロな感じであったが検査設備等は、患者に優しい最先端設備が導入され検査時間も短く楽であった。

入院予約結果、手術予定日は3月25日、検査入院は1月15日と決めた。その間、痛みに耐えながら過ごしたが、痛みで睡眠不足状態であった。

検査入院し、パラマウントベッドが非常にうれしいものであった。同じ姿勢でいると痛むので、電動で姿勢を変えられることが出来、久しぶりに少し寝ることが出来助かった。

又、歩行器は非常に助けになった。歩く時の痛みを和らげてくれた。痛みが和らぐ環境であったので、そのまま入院し手術の日を待つ。

曲がった魚は切りにくい。

術前のリハビリスタート、手術を成功させる事と術後の回復を早めるためのマッスル筋の強化。指示に従い毎日一生懸命対応した。〃一生懸命ですね〃と周りから言われたが、これが私の仕事でした。病院には常宿温泉での温泉療法も用意され、長い入院生活の楽しみでもあった。数回お世話になり大変感謝している。もしかしたら、手術予定の方のキャンセルがあり、手術が早まることを期待しながら待つが、幸いにも不幸な方が無く予定通り3月25日手術を受ける。毎日の様に仲間が手術を受け回復していく姿を見ていた。いよいよ自分の番である。看護師と共に手術室に入った。

麻酔から目が覚め、我にかえったら、病室に戻っていた。手術は終わったのだ。足のしびれ（痛み）が消えていた。予想したより大変な手術であった事を後から聞いた。先生、スタッフに感謝。数日は術後の痛みがあったが、だんだん和らいできた。痛い箇所は手術でホールドした箇所であった。

### 3月29日 術後のリハビリスタート

歩行訓練からスタート、始めは腰がふらつくが術前のリハビリ効果で予定通り回復していった。

### 4月12日 退院

退院後のリハビリ体操メニューをいただく。肝機能値だけが少し高かったが大丈夫とのこと。

### 4月15日 仕事に復帰

### 4月19日 通院 問診とリハビリ

### 4月26日 通院 問診MRI検査とリハビリ



5月2日 孫の泣き相撲で東和に  
5月10日 通院 問診とリハビリ  
5月22日 通院  
6月4日 通院  
6月6日 出張  
6月28日 通院  
6月30日 人間ドック



### 異常なし肝機能も回復

退院後、肝機能数値が高いため、好きなアルコールでの乾杯は出来なかったが、アルコールを飲まなかったのでリハビリを欠かすことなく出来、結果的には良かったと考える。

温泉が良いとの事で毎週のように通った。最初の内は、薄氷を踏むイメージで対応し、ここまで大丈夫だ、出来る、を自覚しながら体力が回復し歩行距離とスピードが上がってきた。

レベルを上げると脛等が痛む。少しずつ無理なくレベルアップに心がけた。

飛んだり、はねたり、重いものは持たないことを守って過ごせたことに周りの方に感謝している。

### ●入院し手術しての感想

多くの同じ痛みを抱える仲間（多くは先輩の方）と励ましあいながら、手術前のリハビリ。曲がった魚はうま切れない、手術後の経過を良くすることを目的に、リハビリの古館さんの指導に従い無理なく出来て良かった。痛みを和らげるやさしいマッサージは効果絶大であった。アイシング20分。2時間も驚きの効果であった。毎日、朝早くから遅くまで献身的な治療をしていただき、原田先生、看護師、他スタッフの方に感謝します。



腰部脊柱管狭窄症で手術した三浦悌輔さん(盛岡市 75歳)に、入院中や手術についてのお話をうかがいました。

手術前の様子を教えてください。

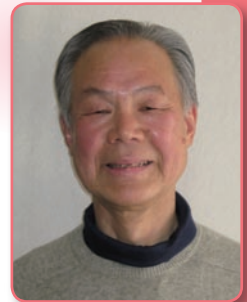
3年くらい前から腰の痛みが気になり、1年位前から次第に痛みが強くなりました。手術前には左足がシビレて、中腰での姿勢がつかなくなりました。車の乗り降りには本当に苦労しました。また、寝返りも大変で安眠できませんでした。

はらた脳神経外科をどこで知りましたか？

大きな病院に行ったり他の病院で診てもらったりしましたが、少しも良くなりませんでした。通っていた近くの接骨院の先生から「はらた脳神経外科」への紹介状を書いていただきました。

手術と聞いてどう感じましたか？

これまで色々通院して治療を受けましたが、少しも痛みは取れませんでした。原田先生の診察を受け相談し、手術しかないと思いい決心しました。手術に対しての不安はありませんでした。



手術後の様子を教えてください。

腰の痛みがすっかり取れ、足のシビレも消え、痛みやシビレに苦しんでいたことがウソのようです。毎日の生活に不自由なく動くことは、気持ちの上でも本当に助かりました。山菜・キノコ採り、川釣り、ストレッチなど、ここしばらくできなかったことがまたできると思うと元気が出てきました。

当院へのご意見をお願いします。

患者の立場に立った原田先生のお話に安心して入院・手術を受けることができ、本当に感謝しております。また、看護師やスタッフのみなさんのやさしい心づかい、時にはユーモアあるお話に入院中、心温められました。皆さん本当にありがとうございました。

## 被災者の皆さまへ

### 1 医療機関等での受診について

今回の地震の被災に伴い、被保険者証を紛失・家に残したまま避難した方は、医療機関等の窓口で、氏名、生年月日、住所、事業所等を伝えれば受診できます。

### 2 医療機関等での窓口負担について

被災された方が、医療機関等の窓口申し出いただいた場合  
当面5月末まで窓口の一部負担金の支払いは不要となる場合があります。

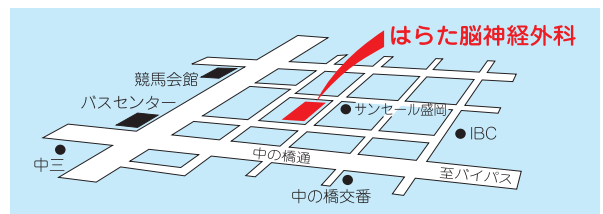
- 院 長 原田範夫
- 非常勤医師 原田達男
- 診療科目 脳神経外科・整形外科・神経科・精神科  
リハビリテーション科(理学診療科)
- 診療時間 月、火、水、金 午前9時～午後6時  
木、土 午前9時～午後1時
- 休 診 日 日曜・祝祭日

## はらた脳神経外科

〒020-0884 盛岡市神明町10-28

TEL.019(624)3110(代)

メール: harata\_neurosurgery@yahoo.co.jp



### ◎デイサービスニュー鶯山荘

岩手県岩手郡雫石町鶯宿第10地割31-9

電話 ☎019-695-2385

サービスご利用日 毎週 月・火・金・土・日

サービス利用時間 10:00～16:10

提携病院 はらた脳神経外科

◎施設見学、体験も随時行っております。  
お気軽にお越しください。